みんなで行ってみよう!!

ガスの科学館

がすてな~に

ガスの不思議な世界を体験してみませんか?

東京ガスでは今年8月、現代の暮らしを支える身近なエネルギーである都市ガスの役割や特徴を紹介する「がすてなーに ガスの科学館」をオープンしました。

施設内は「発見する」「理解する」「体験する」「学習する」「実感する」「触れ合う」「楽しむ」の7つのゾーンから構成され、エネルギーのナゾ解きをしたり、ガスのひみつを探検したり、料理や実験にチャレンジしながら、楽しく「暮らしを支えるエネルギー・ガス」の役割や特長を知ることができます。

「ようこそガスの家へ!」は、どんな働きをしているのか、みんなで見つけてみよう。

「探検!リンダータウン」
四角い箱を、見て、聞いて、触ってみると、ガスが活躍する様子が見えてくるかな。

「ナカのひみつ」
おうちのわからガスの赤い炎をよかのぼり、ガスのふるさとまで探検。ガスの正体はいったい~?

「ピカっとラボ」
マイホーム発電やまちごと発電など、地球問題や私たちの生活を考えた、ガスの新しいカタチを体験。

住　所／東京都江東区豊洲6-1-1
電　話／03-3534-1111（受付時間 9時半~17時）
開館時間／9時半~17時（入館は16時半まで）
休 館 日／月曜日（祝日の場合は翌日）
　　及び年末年始、
　　設備点検日
入 館 料／無料

わが家のガス節約術

限りある大切なエネルギーだからこそ、地球に、やさしく使いたい!

エプロンでは「わが家のガス節約術」をテーマに、昔ながらの知恵や創意工夫のアイデアを募集してまいりました。今月号は、数多く寄せられた投稿の中から、抜粋してご紹介します。地球環境保護につながっている…そんな小さな暮らしさがロハスへの第一歩!できること　から、始めてみませんか?

エプロンポスト 風呂編

●冷めないように、最初から水面の上にポリを5mmくらいの厚さで、面積ピッタリに切って浮かしておきます。（焼津市／増田様）

●とくに冬場は、入る直前にお湯を沸かすようにしています。（藤枝市／斉藤様）

●ガス給湯器は温度を低く（40℃以下）して使う。（藤枝市／山崎様）

●湯温が下がらないうちに、家族4人がなるべく続けて入るようにしています。（焼津市／ちゃび様）

エプロンレンジャーよりクスボナコレ・アドバイス

お風呂を沸かして、ふたをしないでそのままにしておくと、2時間で約27℃湯温が下がります。お風呂沸かしは入浴時間に合わせ、沸き上がったら間をおかずに、続けて入るのがお得です。更に今東梅ガスのメイン商品である高効率給湯器『エコジョーズ』なら、熱効率が従来のものより15%アップ!!ガスの使用量が下がり、経済的な上、二酸化炭素の排出量も16%カットして環境にも優しいんですよ~!!

DATA WATCHING 暮らしの中で使われるガスのエネルギー使用量の目安

	ガス料金	ガスの使用量	CO^2排出量
パスタ200gをゆでる	約10円	0.06m³	0.14kg/CO^2
お風呂を1回沸かす	約91円	0.56m³	1.29kg/CO^2
シャワー6分あたり	約28円	0.17m³	0.40kg/CO^2
ファンヒーター1時間あたり(※)	約11~32円	0.07~0.20m³	0.17~0.45kg/CO^2

(※)木造8畳タイプ1時間の目安
環境温度5℃、環境湿度80%、開栓温度1℃、設定温度22℃の場合
※当社8料金プランより算出

エプロンポスト 料理編

●お鍋やかんは底の広いものを使って、ガスが行きわたる面積を広くして、早くお湯が沸くようにしています。（藤枝市・橋本様）

●おでんや水炊きのような煮込み料理は、15分ほどガスで煮込んだ後、バスタオルと毛布にくるんで2~3時間おいておきます。味が染みるし、煮くずれもありません。（島田市／あと様）

●鍋やフライパンの底に水滴が付いていると余分に熱を奪われるので、布巾で拭くようにしています。（焼津市／いとは様）

●グリルを使う時、底にアルミを敷くと熱もまわりやすく、掃除もしやすい。（焼津市／本木様）

●油の温度設定や湯沸し時が"10分に"3分とついています。それをこまめに使って、煮込みすぎや沸かしすぎがないよう、気をつけています。（藤枝市／ゾーナンスマ様）

●お湯で台所の食器を洗いがちな冬、ゴム手袋を常用してます。ハンドクリームをすりこんだ後、軍手をはめてゴム手袋をすれば、冷たい水でもじゅうぶん洗うことができ、保温にもなります。（焼津市／篠川様）

●家のストーブは20年前の古いものですが、その上に鍋を置き、その後でガスを使用します。煮豆などはストーブでできあがります。（藤枝市／みの虫様）

●ゆでる時はアクのない野菜から、最後にほうれん草と、一つのお鍋でゆでる。（藤枝市／栗田様）

エプロンレンジャーよりクスボナコレ・アドバイス

ガスの経済火力、それは中火（鍋底からはみ出さない位の炎）です。火力を無駄なく使えるのでお得なのです!!更に、沸騰したお湯が必要なとき、給湯器のお湯をやかんにとって、コンロで沸かすと大変お得!!給湯器のお湯を沸かす効率が良いからです。溜まったお水ではないので、飲み水としても安心できますよね!!

家計にやさしいガス節約術は、地球環境にもやさしいんだね!

快適生活の裏には…

エネルギーを使うとどうなるの?

私たちは、日々、エネルギーを使っています。例えば、家の中でテレビを見たり、部屋を明るくしたり、料理をしたり、お風呂に入ったり。また、町の中では、車や電車に乗ったり、電光掲示板やネオンをつけたりと、数えきれないほどのさまざまなシーンに及びます。このようなガスや電気、ガソリンといったエネルギーを、私たちは当たり前のように利用して、便利に暮らしています。

しかし、そんな快適な生活を支えてくれるエネルギーは、無限にあるわけではありません。しかも、エネルギーを使えば使うほど、地球温暖化の原因となる「二酸化炭素」をたくさん排出しているのです。

このままでは危ない?!

今の生活を見直してみませんか?

大気中の二酸化炭素が増えると、地球の平均気温が上昇し、海面の膨張や、氷河や南極の氷が溶け出して海面が高くなり、海抜の低い土地が海に沈んでしまう可能性があります。それだけでなく、気候のメカニズムが変化して、異常気象が頻繁に起こったり、生態系や環境、農作物への影響など、地球にとって大きな問題となっているのが現状です。

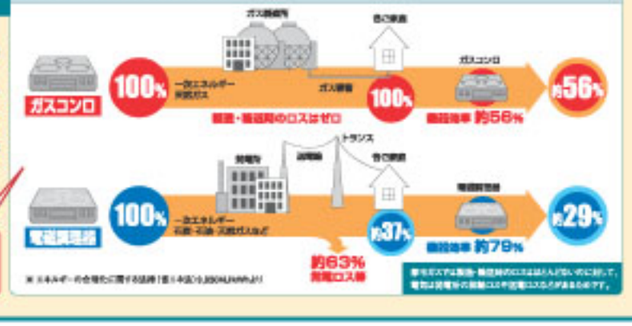
そこで、今、温暖化を防ぐために二酸化炭素を減らそうと、私たちに省エネ生活が求められています。ただし、省エネといっても不便を強いるわけではありません。私たち一人ひとりがちょっとした工夫をするだけで、簡単に、楽しく、豊かに、省エネ生活を送ることができるのです。

①どっちが効率的?

電気は発電時や送電時にエネルギーのロスが約63%も出てしまいますが、ガスは一次エネルギーをロスなく有効に利用できるため、総合的にはガスの方が1.6倍も効率が良いという結果が出ています。

エネルギーを有効活用できるのはガス!

総合エネルギー効率比較

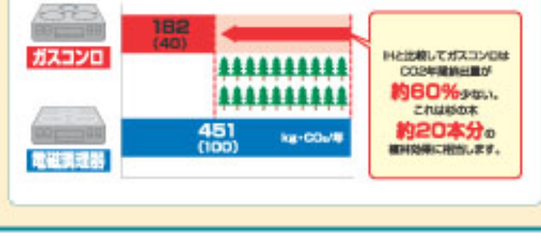


省エネ性 & 環境性で力比べ

ガス VS 電気

②CO^2の排出量はどのくらい?

ガスは「エネルギーの使用場所=CO^2の排出場所」なので、エネルギーの搬送効率は100%。それに対して、IHは燃焼しないので環境に良いと思われがちですが、電気は発電するときに火力発電でCO^2を排出していて、エネルギーの搬送効率は37%しかないというデータがあります。

つまり、ガスの方がIHよりも、CO^2の排出量を少なく抑えられるのです。

CO^2排出量比較